

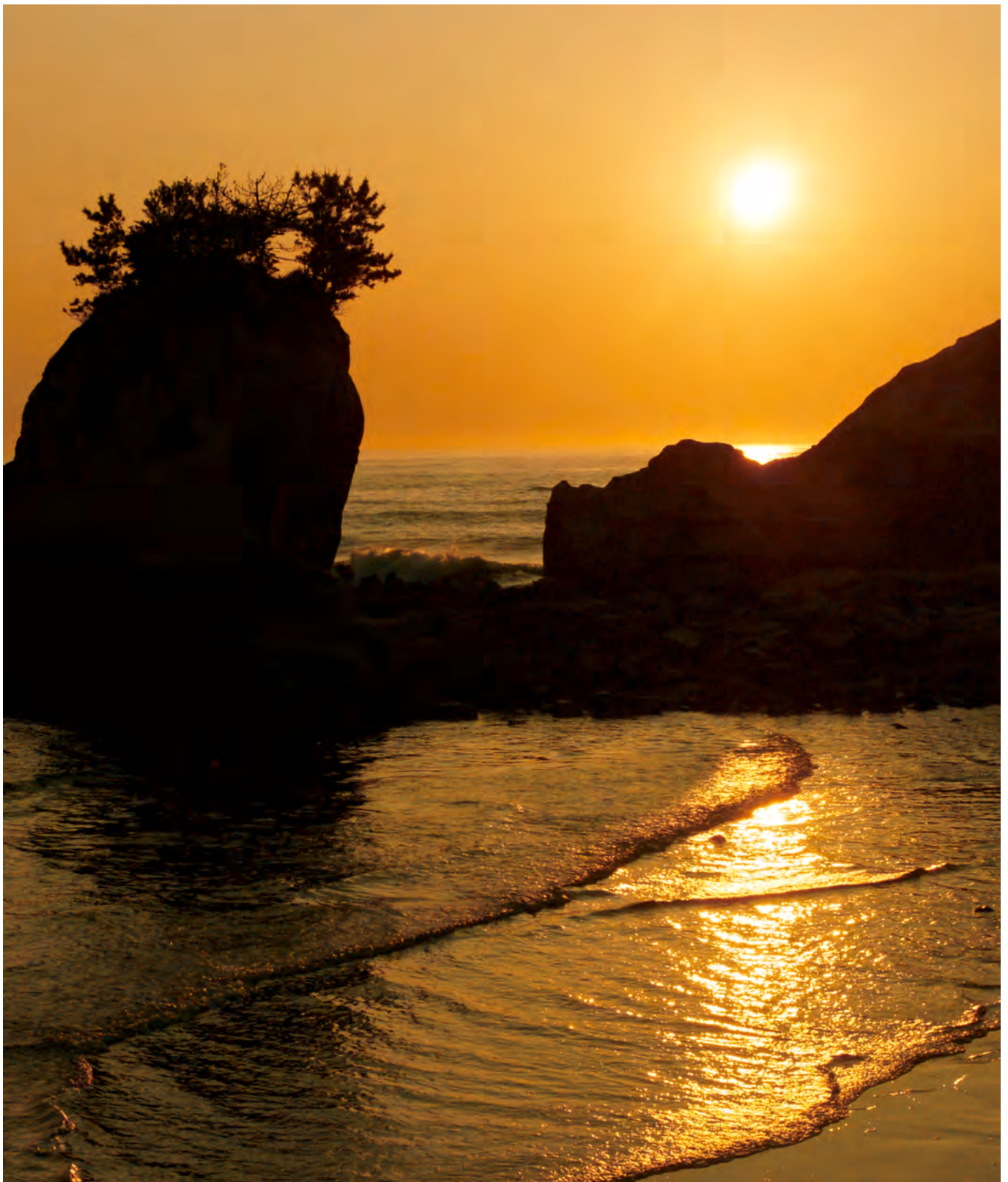
Refresh!!

No. 60

2021年4月30日発行

TAKE FREE

特集 部門紹介



Dept 「3 西病棟のはなし」

高萩協同病院の部門紹介

皆様こんにちは。3 西病棟です。3 西病棟は急性期の病棟で、診療科は外科、内科、歯科口腔外科、整形外科、脳神経外科で、診療科毎の治療内容は概ね以下のとおりです。

✂️ 「外科」… 消化器外科を中心とした急性期・手術期・癌化学療法・緩和治療。

🩺 「内科」… 肺炎・糖尿病等の他に胃カメラ・大腸カメラを中心とした胃腸疾患。

🦷 「歯科口腔外科」… 舌下腺腫や歯根のう胞などの口腔疾患。

🦴 「整形外科」… 上肢・下肢・首・腰疾患の急性期・手術期と投薬治療、リハビリ治療。

🧠 「脳神経外科」… 脳梗塞急性期・手術期・リハビリ治療。

急性期疾患の患者さんを受け入れ、診療科毎に医師・看護師・薬剤師・理学療法士・医療相談員・栄養士を交えたチーム医療を実施しており、非常に活気あふれる病棟です。患者さん一人ひとりに合わせた、質の高い安全で安心な看護を提供できるよう、日々努めております。

一緒に看護をしてくださる皆様に、心からお待ちしております。

高萩協同病院の部門紹介

当院栄養部は、管理栄養士、調理師、調理補助から構成され 1 日に約 300 食の食事を提供しております。『医食同源』という言葉にもあるように、食事が疾病の予防・治療につながるよう食種に応じた栄養量や食形態、食材、調理法などを考慮した献立作成を行っています。昼食のみの提供とはなりますが、食欲が低下した患者さん向けに巻き寿司やいなり寿司、そばやそうめん、果物や葛餅などを取り入れた“なごみ食”といった食種も用意しております。

出産された方には、朝食にワンプレートのパンメニュー、昼食にオムライスやパスタ、キーマカレーなどの日替わりメニュー、夕食には和食を中心としたメニューを用意し、入院中に 1 食メッセージカードを添えた御祝膳を提供させていただきます。栄養指導では、食事

「栄養部のはなし」 Dept

の目安量や食材の選び方、食べ方、調理の工夫などそれぞれの疾病に応じた内容で自己管理につなげていただけるようサポートさせていただいておりますので、食事に関するお悩みがありましたらお気軽にご相談ください。栄養指導のご予約は、各診療科を受診された際にお申込みいただけます。これからも、患者さんに喜んでいただける安心・安全のおいしい食事を提供し、食を通して医療に貢献できるよう努めて参りたいと思います。



朝食に出されているワンプレートのパンメニュー

NEW COMER

— 新任医師紹介



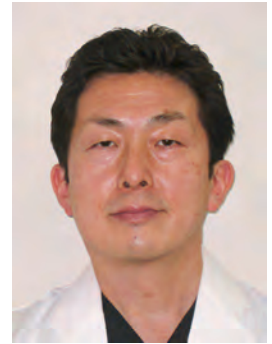
内科医師 畑 拓磨

21年4月〜6月まで就任いたします畑拓磨と申します。高萩の地域医療に貢献できるように尽力いたしますので、何卒よろしくお願いたします。



整形外科医師 内田 絢子

4月から半年間お世話になります。県北地域の医療に貢献できるよう頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。



外科医師 大島 祐二

20年ぶりにこの地域で働くことになり、懐かしく、嬉しく感じています。患者様に寄り添った医療を心がけて診療にあたります。



整形外科医師 竹橋 広倫

4月より赴任致しました。専門は整形外科です。高萩ならびに県北地域の医療に貢献できるように尽力いたします。どうぞよろしくお願いたします。



産婦人科医師 柳川 恵子

4月よりお世話になります。水戸以北での勤務は初めてですが、地域に貢献する病院でお役に立てるよう頑張ります。よろしくお願いたします。



内科医師 米崎 駿

4月から3か月間お世話になります。皆様のお役に立てるように内科医として頑張ります。よろしくお願いたします。

Takahagi

Fresh News.

医療支援物資の寄付を 頂きました

マクドナルドフランチャイジーのタビーコーポレーション株式会社様から、医療従事者の方々へ感謝の気持ちを込めて、茨城県内のマクドナルドで有効なクーポン券を寄贈頂きました。

皆が苦しい状況の中、ご配慮を頂いた事に心より感謝申し上げます。現場で勤務する医療従事者にとって、皆様からの温かいご支援・ご声援が大きな励みになっています。全職員が一丸となり地域医療と皆様の笑顔を守るよう、努力してまいります。ありがとうございます。

小児科よりお知らせ

平成28年より休止していた小児科が、茨城県・筑波大学・日立製作所日立総合病院の協力を得て、4月より再開いたします。

- ・火曜日…午前
- ・水曜日…午前、午後
- ・金曜日…午前

水曜午後（第1・3・5）は乳児健診（3ヶ月から3歳児）、（第2・4）は予防接種を予定しております。

column

医療にまつわるちょっといい話

サルコペニアと サルコペニア肥満

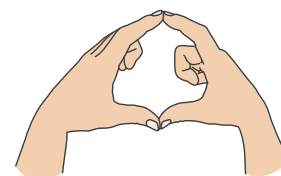
サルコペニアは、加齢に伴う筋肉量の減退を称して作られた造語で、加齢が主な原因となる原発性の症状と、活動量や食事などの生活習慣や疾患に由来して進行が加速する症状の2つがあります。この進行状態によって、プレサルコペニア、サルコペニア、重度サルコペニアとステージが分けられます。

サルコペニア肥満とは、筋肉量が減っていくサルコペニアに肥満が加わった症状です。筋肉が脂肪に変わるため、見た目に肥満の症状が無いのが特徴で、生活習慣病やロコモティブシンドロームのリスクを抱えています。高齢者に多く見られるサルコペニア肥満ですが、食事制限ダイエットや運動不足によって、若年層にも予備軍が見られます。

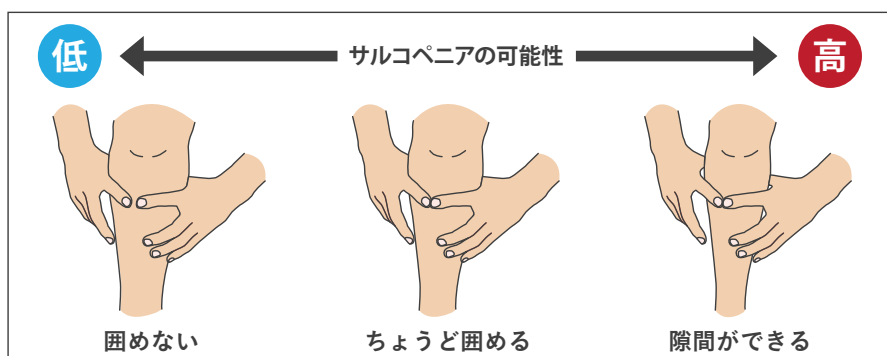
サルコペニアの予防には良質なたんぱく質摂取を意識した食事と、ウォーキングなどの適度な運動です。まずは階段を積極的に使用したり、歩く時間を増やすなど、日常生活での活動量アップを目指しましょう。



指輪つかテックで
セルフチェック



両手の親指と人差し指で輪を作り、利き足でない方のふくらはぎの一番太い部分を、力を入れずに軽く囲みます。



当院、【写遊会】の写真がリニューアルされました。今回も力作揃いで、楽しめます。1階、売店の並び、エレベーター及び階段前にあります。病院にお越しの際には、会計待ちの間に少し足を伸ばし、密にならないようをご覧ください。



発行所：県北医療センター高萩協同病院
 発行人：近藤 匡
 編集：広報ふれあい委員会
 編集協力：協同メディカルサービス株式会社

〒318-0004 高萩市大字上手綱字上ヶ穂町 1006 番-9
 Tel: 0293-23-1122 takahagi-kyodo-hp.jp/